Creative Enzymes®

ネイティブヒトクレアチンキナーゼミックス

Cat. No. NATE-0137

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	クレアチンキナーゼは、間欠的に高く□動するエネルギー要求を持つ細胞のエネルギー代謝において重要な役割を果たします。このような細胞の例には、心筋や骨格筋細胞、脳や網膜の神□組織が含まれます。この酵素は、ATPを生成するために、リン酸クレアチンからADPへのリン酸基の可逆的な移動を触媒します。1 このタンパク質の分子量は約80 kDaであることがわかっています。これは、各サブユニットの分子量が40 kDa ± 2000の2つのサブユニットで構成されています。□いサブユニットは、より多くの量で存在します。
用途	研究ライフサイエンス ELISA アッセイ 臨床化学
別名	EC 2.7.3.2; ATP:クレアチンホスホトランスフェラーゼ; CK; CPK; MM-CK; MB-CK; BB-CK; クレアチンキナーゼ; クレアチンホスホトランスフェラーゼ; ホスホクレアチンキナーゼ; アデノシン三リン酸-クレアチン転移リン酸化酵素; Mi-CK; CK-BB; CK-MM; CK-MB; CKMiMi; MiMi-CK; 9001-15-4

製品情報

種	人間
由来	ヒト心筋組織
EC番号	EC 2.7.3.2
CAS登□番号	9001-15-4
活性	>10%

保管・発送情報

保存方法	-20°C